

一発合格するには

しっかりと目標を持つ!
※何のために勉強するか

仕事と勉強の両立を図るために

- 効率的に学習すること
- しっかりと学習計画を作る

※絶対に合格するぞ!と強い信念を持つこと

平日の学習計画
週末の学習計画

※夢を諦めない!

くじけそうになったら
今の気持ちを思い出すこと

効率よく学習する

講義を聴く前にテキストを一度読む

わからない・疑問に思う箇所をピックアップする

そこを中心に講義を聴き、講義の中で納得をしていく

学習計画表

平日 0時 9時 18時 24時

会社

週末 0時 12時 24時

平日 0 3 6 9 12 15 18 21

会社

週末 0 3 6 9 12 15 18 21

合格するためには基本が大切

基本テキスト

合格するには、テキストの丸暗記だけではダメ!

問題は立体的に出題される

問題は色々な角度から出題される

資格を取れば人生が変わる!!
夢を諦めるな!!

自宅 出勤 会社 帰宅 自宅

スキマ時間を有効に活用しよう!

コーヒー飲みながら (分)

休憩時間 (分)

TAC 自習室 (分)

労働基準法 39条1項

雇入れの日から6箇月間継続勤務し全労働日の8割以上出勤した場合

10日間の有給休暇を付与する


問題

全労働日の7割以上出勤した者には~

「8割」

問題

18歳未満の者が雇入れから6箇月継続勤務し全労働日の8割以上出勤した場合の有給休暇の日数は、使用者が労働基準監督署長の許可を受けた場合は8日間でよい



こんな規定なし

合格者との違い

問題集	
過去問	
実力テスト・答練	
テキスト	テキスト

基本的な知識は変わらない

効率よく学習するには学習順は重要
TACのカリキュラム

労基	安衛	労災	雇用	徴収	労一	健保	国年	厚年	社一	労管	統計書
⑥	②	⑤	⑤	③	③	⑥	⑥	⑥	⑥		
↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓		↓
1	2	3			4	5	6	7			8

実力テスト

Point

- このほかに
- 実力完成答練⑥
- 総合答練④
- 法改正②
- 中間模試
- 公開模試
- があります

労災} ⇒ 徴収法
雇用} ⇒ 厚生年金法

健保} ⇒ 厚生年金法
国年} ⇒ 厚生年金法

総合本科生Plusの充実の合格カリキュラム

- 補講（全4回）
- 年金補講セミナー（全4回）
- 横断セミナー（全2回）
- 計算・事例対策セミナー（全2回）
- 統計・白書セミナー（全2回）

上記オプション講義もカリキュラムに含まれています

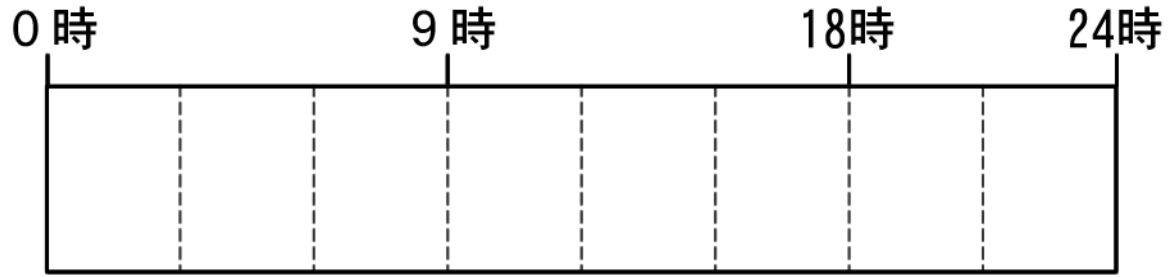
2023年目標オプション講義登録人数 (2023年6月19日時点)

- ・横断セミナー・・・**306人**
(渋・新・池)
- ・計算・事例演習セミナー・・・**215人**
(渋・池)
- ・年金補講セミナー・・・**254人**
(渋・池)

※2024年目標の「統計・白書セミナー」について、宮島哲浩講師の担当はありません。

学習計画表

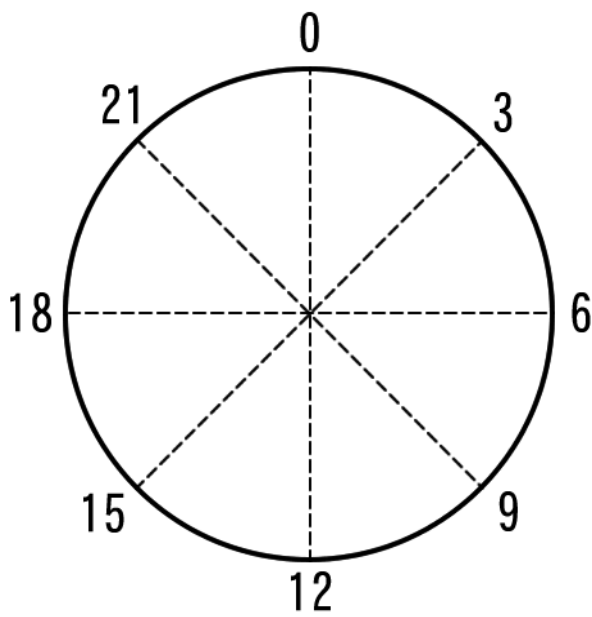
平日



週末



平日



週末

